

選定の理由（西濃地区：中学校）

種目	発行者	理 由
国 語	光 村	書名<国語>
		<p>各教材で身に付ける資質・能力が明確に示されている。見開きで学習のポイントや学習過程全体を一覧で示すことで、課題解決に役立てたり、1年間の学習を見通したりすることができるよう工夫されている。さらに学習内容を小見出しで提示するなど、身に付く力を理解しながら学べるよう工夫されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「思考力、判断力、表現力等を高めること」について、自ら課題を設定し、学んだことを生かして書くなどの、表現をする場があるよう配慮されている。また、学習した知識及び技能を他領域でも生かせるよう工夫されている。</p>
書 写	東 書	書名<新しい書写>
		<p>「見つけよう」の項目によって、生徒が自分で課題をもてるよう配慮され、「書写のかぎ」で課題を解決できるよう工夫されている。また、課題の解決に向けて自分で学習を進めることができるような動画や資料が設けられている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「実生活に生きて働く力を伸ばすこと」について、基本単元で身に付けた知識及び技能を、効果的に生かしていけるような具体例が多く挙げられている。身に付けた力をどこでどのように発揮したらよいか分かり、実生活に生かすことができるよう配慮されている。</p>
社会 (地理的分野)	東 書	書名<新しい社会 地理>
		<p>学習意欲を喚起するために、ランキングやポスターデザイン、世界一周旅行の企画を立てる活動など、社会や生活とのかかわりを実感しながらまとめたり表現したりできるよう、工夫された活動が設定されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「見方・考え方を働かせて学びの実感を味わうこと」について、一単位時間に、「見方・考え方」のコーナーがあり、多面的・多角的に資料を読み取ったり、「みんなでチャレンジ」のコーナーで対話的な活動をしたりして、様々な見方・考え方をを用いた考察、構想や、説明、議論等ができるよう工夫されている。</p>

種目	発行者	理由
社会 (歴史的分野)	東書	<p>書名<新しい社会 歴史></p> <p>導入の活動を通して設定される単元を貫く「探究課題」、一単位時間ごとの「学習課題」、節ごとの課題である「探究のステップ」が示されるなど、「問い」を軸にした学習で、自ら進んで学習に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「見方・考え方を働かせて学びの実感を味わうこと」について、第1章「歴史へのとびら」の第1節で歴史を捉える「見方・考え方」を具体的に示すとともに、第2章以降、ポイントとなる資料や学びに対して「見方・考え方」を示すことで、これらを活用して考察し、学習を深めることができるよう工夫されている。</p>
社会 (公民的分野)	東書	<p>書名<新しい社会 公民></p> <p>単元の導入では、対話的な学習など多様な活動を通して「探究課題」を立てたり、単元の終末で、様々な思考ツールを活用して学習内容を整理したりするなど、思考力、判断力、表現力等を育むことができるよう工夫されている。</p> <p>西濃地区の指導に求められている「見方・考え方を働かせて学びの実感を味わうこと」については、単元のまとめの活動で、コンビニエンスストアのお弁当を企画するなど、生徒にとって身近な題材を取り上げ、他教科で学習したことと関連付けながら課題解決を図る学習を位置付け、見方・考え方を働かせ、深い学びが実現するよう配慮されている。</p>
社会 (地図)	帝国	<p>書名<中学校社会科地図></p> <p>A4判の大型であることから、地図や主題図を大きく掲載することができ、情報が読み取りやすくなるよう配慮されている。また、地図上に赤色で同緯度・同縮尺の日本地図を示し、常に日本と比較できるよう工夫されている。</p> <p>西濃地区の指導で求められている「見方・考え方を働かせて学びの実感を味わうこと」について、世界各地とのつながりを示した「日本との結びつき」を設け、多面的・多角的に世界と日本の関係を捉えられるよう配慮されている。また、「地図活用」で投げかけられた問いを、地図や資料を活用して解決することで、学びの実感を味わえるよう工夫されている。</p>

種目	発行者	理由
数学	大日本	<p>書名＜数学の世界＞</p> <p>活動・例・例題を適切に配置し、数学的活動を通して見いだすことと、例・例題で学ぶことを明確にしたり、豊富な問題等で練習・確かめ・ふり返りができるようにしたりするなど、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得できるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導で求められている「数学的な見方・考え方を働かせながら、学びを深めること」について、複数の考え方や表し方を比較し、考察する活動が位置付け、様々な考え方や計算方法で解くことで、よりよい求め方を実感し、学びを深めることができるよう配慮されている。</p>
理科	啓林館	<p>書名＜未来へひろがるサイエンス＞</p> <p>身近な題材や発展的な内容を取り上げたコラムは、環境教育、キャリア教育、防災教育等、様々な分野と関連付けられ、充実している。さらに、二次元コードを介したデジタルコンテンツが豊富に用意され、自ら学びを深めることができるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導で求められている「主体的に探究しようとする態度を高めること」について、探究の流れが掴みやすく意欲的に学びを深めることができるワークシートが設けられている。ワークシートは自分の考えを自由に表現できるよう書き込み欄などが位置付けられ、誰もが主体的に探究できるよう配慮されている。</p>
音楽（一般）	教芸	<p>書名＜中学生の音楽＞</p> <p>単元で身に付ける力や各教材の系統性が一目で分かるように示されている。また、主体的、対話的な言語活動を取り入れ、仲間と協働して学びを深めることができるよう工夫されている。さらに音や音楽と、生活や社会、文化とのかかわりについての単元が全学年に配置され、生涯にわたり音楽文化に親しむことができるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導で求められている「音楽を形づくっている要素を理解すること」について、全ての教材に「音楽を形づくっている要素」が明確に位置付けられ、学びを深めるために活用しやすくなるよう配慮されている。</p>

種目	発行者	理由
音楽 (器楽合奏)	教 芸	<p>書名<中学生の器楽></p> <p>多様なジャンルの音楽活動の写真や、その活動に込められた思いなどを紹介することで、音や音楽が生活や社会、文化とどのようにかかわり、どのような意味や価値をもつのかを意識的に考えられるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導で求められている「音楽を形づくっている要素を理解すること」について、各教材において、共通事項に示されているキーワードを位置付けることで、教科書を通して身に付く学力が一目で分かり、器楽の学習を見通すことができるよう工夫されている。</p>
美術	日 文	<p>書名<美術></p> <p>各題材において身に付く力が、生徒に分かりやすい言葉で示されている。さらに、表したいことと、表すための工夫をつなげるヒントが示され、学習を進める中で、造形的な見方や考え方を深めることができるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導で求められている「学習に必然を感じ、主体的に学ぶ態度を高めること」について、身近な生活の中で用いられている文字やマーク等、多様な題材が紹介されており、学習する内容が社会や生活とかかわっていることを理解するとともに、学習に必然を感じることができるよう配慮されている。</p>
保健体育	東 書	<p>書名<新しい保健体育></p> <p>今日的な課題に関する内容を豊富に取り扱うことで、学びの意欲を喚起するとともに、デジタルコンテンツを充実させることで、学びを深めることができるよう工夫されている。</p> <p>西濃地区の指導で求められている「知識を身に付け、思考力・判断力を培い、自ら課題達成に向けて取り組むこと」について、学習課題を見つけ、様々な資料や絵図から課題の解決を図り、習得した知識を活用したり、自他の生活に適用したりする一連の授業の流れが位置付いており、思考力・判断力を育みながら、問題解決的な学習ができるよう工夫されている。</p>

種目	発行者	理 由
技術・家庭(技術分野)	東書	書名<新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology>
		<p>社会で活躍する技術者との対話的な学びを実現するためのコラム「技術の匠」を充実させたり、最新技術のページを豊富に収載したりして、社会や生活との関わりの中で学習の意義を実感できるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導で求められている「自己の課題を自覚し、問題解決を図る学習を通して生活をよりよくする力を伸ばすこと」について、「問題解決カード」、「問題発見トレーニング」などを設けることで、技術の見方・考え方を働かせて自らの問題解決に主体的に取り組むことができるよう工夫されている。</p>
技術・家庭(家庭分野)	東書	書名<新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して>
		<p>課題を解決する道筋や生活の営みに関わる見方・考え方をもとに、全教材でこれらに関連付けながら学習を進められるよう配慮されている。また、現代的な諸課題への取組などの資料が多数掲載され、基礎的・基本的な知識及び技能の定着が図られるよう工夫されている。</p> <p>西濃地区の指導で求められている「どのように学ぶのか見通しをもって学習する力を付けること」について、思考ツールやまとめ方、発表の仕方の例示により課題を解決するための学習過程が分かりやすく示され、主体的に学ぶことができるよう配慮されている。</p>
英語	東書	書名<NEW HORIZON English Course>
		<p>言語活動が、単元の半ばや終わりと、ステージの終わりに設定され、単元で習得した知識及び技能を活用しながら身に付ける場が十分に設けられている。また、どの学年でも外国語の背景にある文化について多様な題材を取り上げることで、異文化理解が深まるよう配慮されている。</p> <p>西濃地区の指導で求められている「small talk を足掛かりにして伝え合う力を高めること」については、会話のやり取りの中で即興的に伝え合い、協働的に学ぶことができるよう工夫されている。また、活動の進め方や英語表現が例示されるなど、生徒が主体的に取り組めるよう配慮されている。</p>
道徳	東書	書名<新訂 新しい道徳>
		<p>導入で問題を発見し、教材を読んだり、グループで話し合いをしたりすることで問題解決を図る教材を設定している。また、教材の一場面を役割演技することで、自分事として捉えられるよう工夫されている。</p> <p>西濃地区の指導で求められている「自分のこととして捉え、生き方への考えを深めること」について、読み物教材だけでなく、写真や統計など多様な教材を取り上げることで、1つのテーマについて多面的・多角的な立場から考えることができ、人間としての生き方を深く考えることができるよう工夫されている。</p>